

鹿大教職組ニュース

No. 1263 2015年11月27日 発行：鹿児島大学教職員組合
Tel. 099-285-7285 Fax. 099-285-7286 e-mail. ka-kumiai@leaf.ocn.ne.jp

2015年度中央執行委員長からの御挨拶

—学長交渉を活用して我々の声を直接大学に訴えましょう—

教育学部教授 坂本育生

親愛なる鹿児島大学教職員組合の皆様方に対して、委員長から御挨拶をさせていただきますが、残念ながら今回はいつもと違った御報告をしなければなりません。御承知の方も多いと思いますが、前組合専従書記による予算執行不正が発覚し、2014年度執行部の方々が大変な御苦勞をなさって、その実態を調査されてきました。かなりの時間を必要としましたが、現在代理人を通じて慎重に協議中です。この紙面をお借りして、皆様方に深くお詫びいたします。なお組合員の皆様におかれましては、今しばらく冷静に状況を見守っていただきますように、どうかよろしくお願ひ致します。

さて、執行部体制の始動はかなり遅れてしまいましたが、我々2015年度執行部は、10月の定期大会以来、学長適任者公開討論会の開催や、各支部への支援体制の強化等の具体的な取り組みを、執行部一丸となって実行してまいりました。今回の組合ニュースの委員長からの御挨拶の題材として、どのような内容をお伝えすべきか、かなり考えましたが、今回は鹿大教職員組合が、全国の組合に対して誇るべき、良き伝統「学長交渉」について書かせていただきます。

大学教職員組合の大切な任務のひとつとして、学長交渉は全国の組合で実施されています。その交渉の場において、我々鹿児島大学では、原則として学長自身が出席され、やむをえず学長が欠席される場合には、理事その他の大学執行部が出席してください。これは全国的には大変珍しいことで、我々鹿大教職員組合の良き伝統であり大きな財産です。さらに、鹿大教職員組合活動の注目すべき実績をひとつ紹介させていただきます。数年前に私坂本が委員長をしておりました際に、国立大学法人の教職員の給与ならびに一時金（ボーナス）の引き下げという緊急事態が、全国の大学を駆け廻りました。その際に、我々鹿大教職員組合は何度も学長交渉を実施し、その注目すべき成果として、全国の国立大学法人の中で、唯一冬季ボーナス減額を遅らせ、その年の冬季ボーナスの減額を阻止するという、大きな実績を残しました。その当時、学長交渉内打ち合わせのために大学本部にまいりました際に、本部職員の方々も、組合の学長交渉に大いに期待しておられるご様子で、学長交渉後のボーナス引き下げ延期の実績に対して大変感謝されました。

御承知のように、先日現前田学長が来年度からの学長として再任され、今後3年間の鹿児島大学のかじ取りをおまかせすることとなりました。2015年度執行部は、早速学長交渉の要求書を提出し、その日程調整を図っています。これから2016年度の次年度の執行部体制に引き継ぐまでの短期間ではございますが、2015年度執行部は、出来る限り皆様方の要求を直接大学へ訴え、大学の教育・研究環境の改善と、もっと働きやすい職場づくりを目指して取り組んで行く覚悟でございます。10月以来、新しい組合書記も赴任なさいましたので、この機会に組合活動の一層の充実を図って行きたいと考えております。最後に、今後の皆様方の組合活動に對しましての、一層の御理解と御協力を、よろしくお願ひ申し上げます。

学長候補適任者公開討論会を開催



2016年度から3年間の学長の選考が学長選考会議を中心に行われており、10月7日に7人の学長候補適任者を対象とした学内意向投票が公示されました。これを受けて鹿大教職組は学長候補適任者に対して公開質問状を送るとともに、公開討論会への出席を呼びかけました。この結果5人の方から質問状に対する回答をいただき、それを教職組ニュース（10月21日発行）として組合員でない方も含めて配布いたしました。

また10月23日18時より、農学部204講義室において清原貞夫氏、前田芳實氏、松岡達郎氏（50音順）に出席いただいて公開討論会を開催しました。当日参加者は組合員でない方も含めて20名余りと少なめでしたが、鹿大自体と鹿大を取り巻く社会状況について、学長候補適任者との間で率直な議論が行われ、予定の2時間はあっという間に経過しました。（書記長 樗木 直也）

団体交渉要求書を提出



鹿大教職組は、11月10日2015年度第1回の団体交渉を要求する文書を人事課に手渡しました。文書の内容は、賃金水準の改善、学長裁量経費と部局予算配分、教員人事管理、技術系職員の昇任の手続き、自由な組合活動の保障、あおぞら保育園の管理運営について団体交渉を要求するものです。

賃金水準の改善については、いわゆる国家公務員の給与制度の総合的見直しにより他大学法人との給与格差が開く中で、本年度人事院勧告本給表平均0.4%勤勉手当0.1月分を最低線する賃金改善を要求します。また降灰激化により要求していた農学部高隅演習林の山上手当の増額について検討状況を問います。学長裁量経費と部局予算配分については、本年度の学長裁量経費増額による部局配分予算の減額により危機的状況にある個々の教員への教育研究費の配分を、平成26年度なみ以上に確保することを要求します。教員人事管理については、人件費削減と大学改革のため

の人件費ポイント確保を目的とした人事凍結について、その影響の大きいことを訴えるとともに、その根拠となっている状況のわかりやすい説明を求めます。

技術系職員の昇任の手続きについては、技術系職員の昇任の決定過程の透明化を要求するとともに、技術部の全学的な組織化と技術系職員の人事の一元管理について検討状況の説明を求めています。自由な組合活動の保障については、事務系職員の方々の間で懸念されている、組合活動に伴う不利益な取り扱いは無いということと、事務系職員の方々にたいする組合員拡大の活動の自由を確認するものです。

今回の交渉は、10月16日の定期大会で発足した2015年度中央執行委員会が、12月10日の賞与支給日を控えて、とにかく最低限の賃金改善は実現させることを最大の目的として臨むものです。他の項目も含めて最大限の努力を払って、要求の実現を目指す所存です。

(書記長 樗木 直也)



組合事務局新書記*東美穂さんインタビュー

出身はどこですか？：鹿児島市です。**前職は？**：法文学部経済情報学科事務室で事務補佐をしていました。

趣味は？：書道です。今も週に1回習いに行っています。

ストレス解消法は？：書道とドラマ鑑賞です。

好きな食べ物は？：あんこが大好きで、ぜんざいが特に好きです。

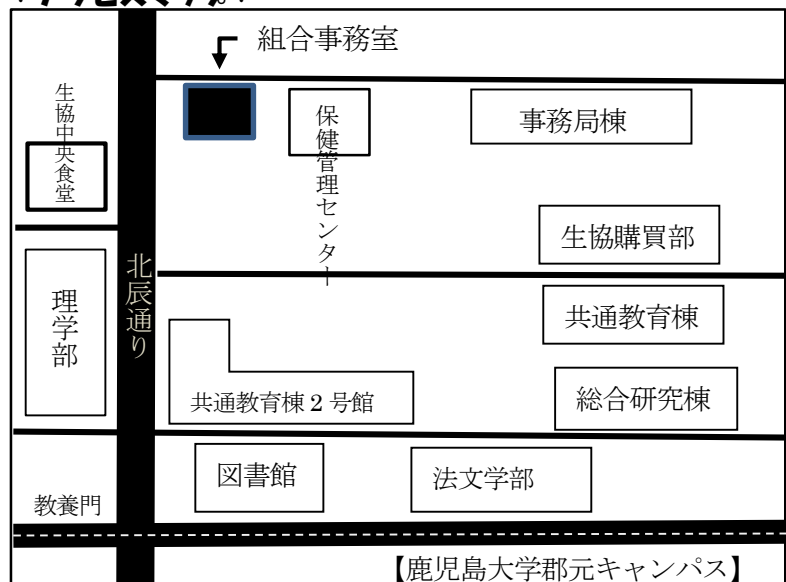
組合員へメッセージを：教職員組合事務局へ気軽にお立ち寄り下さい。

場所は保健管理センター脇の車庫2階です。お待ちしております！

インタビュアーから一言：暗い話題の多い昨今の組合に明るい方が入ってきました。初対面にもかかわらず、気さくに質問に答えてくださいました。組合員の皆さん、ぜひ休憩がてらお立ち寄り下さい。

(中央執行委員 亀井 森)

アクセスマップ



組合事務局の連絡先*所在

〒890-0065

鹿児島県鹿児島市郡元 1-21-30

電話 : 099-285-7285

FAX : 099-285-7286

e-mail : ka-kumiai@leaf.ocn.ne.jp

【鹿児島大学郡元キャンパス】